

文書番号

KER-01



エコアクション21
認証・登録番号 0000924

環境活動レポート

平成28年度（H28年4月～H29年3月）



平成 29年 7月 8日



株式会社 **加藤商事**

目 次

<目 次>	1
<会社概要>	2
<事業の概要>	3
<各員の役割、責任及び権限>	4
<環境方針>	5
<環境目標>	6
<H28年度 環境活動計画の内容>	7
<環境目標の達成結果と評価について>	8
<H29年度 環境活動計画の内容>	9
<環境関連法規への違反、訴訟等の有無>	10
<環境コミュニケーション>平成28年度の活動概要 <連絡窓口>	11
<許可の内容>	12
<施設等の状況>	14
<処理実績>	15
<代表者による見直し結果>	16
他 添付	
実施体制(組織図)	別紙 (A)
中間処理廃棄物フローシート	別紙 (B)

<会社概要>

株式会社 加藤商事

設 立 1966年1月21日

資 本 金 2,700万円

代表取締役 加藤 慎次郎

環境管理責任者

本社総務部 課長 横山 一郎

環境担当者

本社環境企画部 部長 松川 甚太

西多摩支店 支店長 本宮 道則

南多摩支店 係 長 大澤 良則

武蔵野支店 係 長 岡野 正勝

小金井営業所 主任 篠原 恵一

E A 2 1 事務局 長塚 ひとみ

<対象範囲> 下記の事業所および事業

- 本 社 〒201-0002 東京都狛江市東野川2-14-2
 電話番号：03-3480-5111 F A X 番号：03-3480-5115
- 東京支店 〒157-0067 東京都世田谷区喜多見9-3-14
 電話番号：03-3480-5113
- 武蔵野支店 〒180-0013 東京都武蔵野市西久保2-27-16
 電話番号：042-260-2784
- 小金井営業所 〒184-0015 東京都小金井市貫井北町2-4-8
 電話番号：042-381-7473
- 南多摩支店 〒206-0801 東京都稲城市大丸1481-3
 電話番号：042-378-3051 F A X 番号：042-378-3871
- 多摩営業所 〒206-0031 東京都多摩市豊ヶ丘1-33-7
 電話番号：042-371-5351
- 町田営業所 〒194-0202 東京都町田市下小山田町2573-1
 電話番号：042-371-5351
- 西多摩支店 〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡3-5-15
 電話番号：042-557-1900 F A X 番号：042-557-2588
- 調布営業所 〒182-0004 東京都調布市入間町3-4-12-103
 電話番号：03-3789-5100
- 府中営業所 〒183-0022 東京都府中市宮西町2-8-6-609
 電話番号：042-358-8722

<事業の概要>

●事業活動の内容

本社

- ・一般廃棄物の収集運搬
- ・産業廃棄物の収集運搬(保管積替を含む)及び中間処理(脱水)
- ・特別管理産業廃棄物の収集運搬
- ・下水道施設等の維持管理業
- ・建築物排水管内高圧洗浄清掃
- ・飲料用受水槽・ビルピット・グリストラップ清掃
- ・道路・公園・池・排水槽等の清掃

東京支店

武蔵野支店

- ・一般廃棄物の収集運搬

小金井営業所

- ・一般廃棄物の収集運搬

南多摩支店

- ・一般廃棄物の収集運搬、
- ・産業廃棄物の保管積替

多摩営業所

- ・一般廃棄物の収集運搬

町田営業所

- ・一般廃棄物の収集運搬

西多摩支店

- ・一般廃棄物の収集運搬、
- ・産業廃棄物の収集運搬及び中間処理(破碎、圧縮、熔融)
- ・廃棄物再生業(ビン、カン、ペットボトル)

調布営業所

府中営業所

●事業の規模 (売上高)

第50期 (H26年度) 22億5000万円

第51期 (H27年度) 22億7000万円

第52期 (H28年度) 21億9400万円

●従業員数 200名(H29.3.31現在)

●敷地面積等	本社	部門	面積	人数
	本社	部門	1,765.64 m ²	64名
	東京支店		40.10 m ²	—
	武蔵野支店		99.00 m ²	10名
	小金井営業所		73.00 m ²	31名
	南多摩支店		539.88 m ²	20名
	多摩営業所		614.00 m ²	—
	町田営業所		154.16 m ²	—
	西多摩支店		3,974.50 m ²	75名
	調布営業所		21.00 m ²	—
	府中営業所		18.00 m ²	—
	計		7,299.28 m ²	200名

●組織図

別紙(A)の通り。

<役割、責任・権限>

(1) トップマネジメント

エコアクション21のトップマネジメント（経営責任者）は、下記事項を行う。

- ・環境方針を定める。
 - ・環境管理責任者を任命する。
 - ・エコアクション21（以下「EMS」と表記）の実施及び管理に必要な経営資源を準備する。
 - ・EMSの全体の評価と見直しを実施し、必要な指示を環境管理責任者に行う。
 - ・重要な文書の承認をする。
- 以上、詳細は別途「エコアクション21実施手順書（KT-22）」に定める。

(2) 環境管理責任者・・・EMSを構築・運用し、維持する為に次の役割、責任及び権限を有する。

- ・環境方針の各部門責任者への伝達及び全社員への周知、徹底を指示する。
 - ・環境への負荷及び取組のチェック結果の評価を行う。
 - ・「環境目標」の作成見直しを行い、トップマネジメントの承認後、部門責任者に配布する。
 - ・「環境活動計画」を承認し、進捗を管理する。
 - ・法的及びその他要求事項に関する手順書（KT-20）の基づく実施事項。
 - ・EMSの教育に関する事項
 - ・「環境活動レポート」を審査し、トップマネジメント承認後、社内外に公開する。
 - ・環境活動計画進の捗管を理表しトップマネジメントに報告する。
 - ・目標の達成状況、取組状況等に不適合がある場合は是正処置を指示し、その結果を監査する。
 - ・内部監査員に関する事項
- 詳細は別途「エコアクション21実施手順書（KT-22）」に定める。

(3) 部門担当者・・・EMSの構築・運用及び維持に関して、部門の統括者として以下の事を行う。

- ・「環境方針」を自部門の従業員に周知・徹底する。
 - ・「対象法規一覧表」及び「法規制等一覧順守記録」の内容を伝達する。
 - ・自部門における「環境目標」の策定及び見直しを行う。
 - ・自部門における「環境活動計画」の策定及び見直しを行う。
 - ・「環境活動計画」を実施し必要な記録を作成する。
 - ・毎月の管理職会議（マネジメントレビュー）で進捗状況等を報告する。
- 詳細は別途「エコアクション21実施手順書（KT-22）」に定める。

(4) その他

- ・EMS会議体・・・管理職会議をもってEMSの会議体とする。
 - ・内部監査チーム・・・内部監査チームを編成し内部監査を実施する。
 - ・EMS事務局・・・EMS事務局は、環境管理責任者を補佐し、EMSの構築・運用及び維持を担当する。
- 詳細は別途「エコアクション21実施手順書（KT-22）」に定める。

環境方針

当社は、事業活動を通じ、廃棄物の分別資源化に努めるとともに、地域社会との調和・共生に配慮しながら発展することを目指す。

1. 環境経営システムを構築・運用し、継続的な環境負荷の低減に努める。
2. 持続可能な環境目標を定め、環境保全活動を行うことにより省資源・省エネルギーに貢献する。
 - ①廃棄物の分別の徹底による再資源化の推進
 - ②上水使用量の削減
 - ③電気使用量削減によるCO2排出量の抑制
 - ④グリーン購入の推進
 - ⑤化学物質の適正使用
3. 受託した廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮に努める。
 - ・使用燃料の燃費向上
4. 環境に関連する法規制を遵守するとともに、環境政策や業界基準を尊重する。

制定：平成17年12月 8日

改定：平成29年 6月 1日



株式会社 加藤商事

代表取締役 加藤 慎次郎

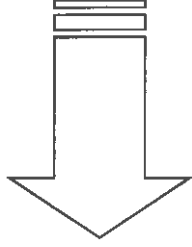


<環境目標>

*ゴミを増やさない(ゴミにしない)

*水のムダ使いはしない

*エコドライブ / 不必要時の電源OFF



「一日一回、環境に良いことを考えよう」

環境方針	環境目標	適用対象部門	目標設定のポイント	H27年度 H27.4～H28.3	H28年度 H28.4～H29.3	H29年度 H29.4～H30.3
二酸化炭素排出量	全部門合計	全部門	基準年度 (1,078,642kg-CO2)より 3%削減	基準年度より 1%削減 1,067,856kg-CO2	基準年度より 2%削減 1,057,069kg-CO2	基準年度より 3%削減 1,046,283kg-CO2
2-① 廃棄物の分別の徹底による 再資源化の推進	1 一般廃棄物排出量の削減	全部門	資源物の分別が 浸透してきたので 一般廃棄物排出量 3,950kgに焦点を 絞る	基準年度より 1%削減 3,911kg	基準年度より 2%削減 3,871kg	基準年度より 3%削減 3,832kg
2-② 上水使用量の削減	2 上水使用量の削減	全部門	基準年度より (4,471㎡) 3%削減	基準年度より 1%削減 4,426㎡	基準年度より 2%削減 4,382㎡	基準年度より 3%削減 4,337㎡
2-③ CO ₂ 排出量抑制	3 電気使用量の削減	全部門	基準年度より 3%削減	基準年度より 1%削減 421,288kwh	基準年度より 2%削減 417,032kwh	基準年度より 3%削減 412,777kwh
2-④ グリーン購入の推進	4 グリーン購入の推進	総務課	グリーン購入比率 90%	87%	88%	90%
2-⑤ 化学物質の適正使用	5 化学物質の 適正使用	脱水 処理	pH値の正確な把握 に努める	pH値の正確な把握 に努める	pH値の正確な把握 に努める	pH値の正確な把握 に努める
3 使用燃料の燃費向上	6 二酸化炭素 排出量削減	全部門	基準年から 5%削減	基準年度より2%向上 CNG:3.4km/Nm ³ ディーゼル:4.9km/ℓ ガソリン:5.8km/ℓ	基準年度より3%向上 CNG:3.4km/Nm ³ ディーゼル:4.9km/ℓ ガソリン:5.9km/ℓ	基準年度より5%向上 CNG:3.5km/Nm ³ ディーゼル:5.0km/ℓ ガソリン:6.0km/ℓ

※ 今までの活動を振り返り、H26年度を基準値(年)としH29年度の目標値を新たに設定し達成に向けた取り組みを行うこととした。

H28年度 環境活動計画の内容

資源物分別の徹底と 一般廃棄物排出量削減

- 一人2g削減運動(一人年200g/全社年間トータル39kg)

割り箸・・・5g/ 空のカップラーメン器・・・8g

・資源物分別の監視強化

ビン、缶、ペットボトルの排出方法及び分別を徹底する。

マイボトル携帯の推進

・コピー用紙の使用量削減と再利用について

- ドラフト作成段階ではコピー紙の裏面を出来るだけ使用する。
- 廃棄しようとする両面印刷済みのコピー紙はゴミ箱に捨てないで、両面印刷済専用箱に入れ、リサイクル業者に引き取ってもらう。
- 機密文書はシュレッダー専用箱に入れ、裁断後に資源物として排出する。



水道水の節水の徹底

- 対基準年 2%削減(4,382m³)

洗濯機、トイレの使用時、洗車時の水の使用量の削減

洗車方法の改善/工夫

- 洗車用のホースの先に高圧力の器具を取り付ける。(レバーを離すと水は出ない。)
- ボディ洗いは出来るだけ雑巾、モップを使用する。

雨水利用の促進



二酸化炭素排出量削減

- 使用車輛の燃費向上(対基準年2%UP)

CNG車 :3.4km/Nm³の達成

DIE車 :4.9km/ℓの達成

GAS車 :5.9km/ℓの達成

部門別目標設定と活動計画の策定

(1)エコドライブの継続推進

「エコドライブ10の励行」再徹底(ミーティングなど)

デジタコ等の試験的導入の検討

(2)車両管理の徹底

- エアクリナー清掃/交換(基準遵守)
- エンジンオイル/フィルターの定期交換
- 適正なタイヤ空気圧の維持



- 定期点検の励行(路上での故障防止)
- 廃油/廃タイヤ/廃バッテリーの適正処理

- 節電の励行(対基準年2%削減)

※LEDへの切り替え / 昼休み時間の消灯

※サーキュレーターによる空調効率向上

※家電製品等の節電タイプへの買い替え促進

※エアコンの適切な使用
※太陽光発電売電による節電



グリーン購入の推進

- 対応商品のグリーン購入比率 88%

※稟議、備品購入伺のチェック強化

※定常使用備品の対商品有無の確認

化学物質の適正使用

- pH値の正確な測定と中和作業

※水質管理、運転管理表による記録

※定期点検の実施

平成28年度 環境目標の達成結果と評価について

平成28年度は、廃棄物排出量の削減を重点的に取組んだ。その結果と評価は下記のとおり。

😊 100%以上達成 😊 85%以上 😞 85%未満

平成28年度 環境目標	活動内容	結果	評価
二酸化炭素排出量	・節電の励行 ・使用車両の燃費向上	1,035,357kg-CO2 排出係数=0.378kg-CO2/kWh	😊 目標達成 対目標値 -21,606kg-CO2/kWh
自社廃棄物の排出量削減	定期的な自社廃棄物置場の清掃 安全衛生ミーティングその他会議等で削減の呼びかけを実施 ※割り箸・・・5g カップラーメンの器・・・8g	【一般廃棄物排出量】 2,617kg	😊 目標達成 対目標値 -1,254kg
上水の使用量削減	・洗車場清掃の工夫 ・雨水の活用	【総使用量】 4,677㎡	😞 目標未達成 (93.7%) 対目標値 +295㎡
電気使用量の削減	・蛍光灯のLED化 ・省エネエアコンの導入 ・サーキュレーターを活用 ・太陽光発電(西多摩支店)	【電力総使用量】 353,522kwh ※西多摩支店の太陽光発電 26,678kwh/年	😊 目標達成 対目標値 -63,510kwh
グリーン購入の促進	・稟議、備品購入伺の子エック強化 ・定常品のグリーン商品の有無確認	購入比率 92.8%	😊 目標達成
燃料の燃費向上	・日常点検の実施 ・「エコドライブ10の励行」携帯カード 朝礼、社内報を活用しての促進	CNG車 3.14km/N㎡ ディーゼル車 4.23km/ℓ ガソリン車 5.22km/ℓ 達成率 92.35% 達成率 86.33% 達成率 88.47%	😞 目標未達成

H29年度 環境活動計画の内容

【1.自社廃棄物 排出量削減】・・・環境目標

目 標：自社廃棄物（当社で働く人たちが廃棄するもの）を少なくすること

目標値：自社廃棄物のうち、一般廃棄物の削減3%

- 1.1 分別用ゴミ箱や自社廃棄物の置き場の整備及び衛生面の確保 → 衛生パトロールにてチェック
- 1.2 不用品の処分・・・産業廃棄物等マニフェスト伝票を発行するものは、不用品処分の申請が必要です。
- 1.3 自社の廃棄物が適正に処理されるよう配慮すること。また環境への負荷とならないよう配慮すること。

【2.車両燃費管理】・・・環境目標

目 標：エコドライブにより使用燃料を減らし燃費を改善する

目標値：燃費改善5%向上（基準年度対比）

2. 各事業所にて給油種別ごとに車両燃費管理を行い、集計結果を本社に報告します。
- 2.1 燃費の集計は、エクセル 拠点別燃費 Rev4.1 を使用します。

【3.電気使用量】・・・環境目標

目 標：エアコンの適正使用や不要な電気の消灯、LED活用等で消費電力抑制

目標値：使用電力3%削減（基準年対比）

3. ひとりひとりが不要な電気は使用しないようにします。特にエアコンは下記事項を実施します。
- 3.1 エアコンチェック表の記入・・・担当者を決めエアコンチェック表に設定温度と室内温度を記入します。
- 3.2 エアコンの定期点検・・・年2回の専門業者のチェックその他4半期単位での自主点検を実施します。

【4.水道水使用量】・・・環境目標

目 標：洗車時の節水や雨水利用等で水道水の使用を抑制する

目標値：水道水の使用量3%削減

4. 洗車時の水利用等において節水を心がけます。本社にて水使用量を集計し2カ月に一度情報提供します。
- 4.1 雨水利用・・・本社脱水機設備にて雨水を適切に利用します。

【5.グリーン商品購入】・・・環境目標

目 標：事務用品等の購入において環境に配慮したグリーン商品を購入します。

目標値：購入率90%以上

【6.環境コミュニケーション】

市民見学会や学校授業支援等の活動を対象とし環境コミュニケーション実施報告書を作成し公表します。

【7.法規制等一覧順守確認】

法規制やその他の要求事項に対する順守状況を定期的に確認します。

【8.その他 環境活動】

衛生パトロールを活用した職場環境改善 太陽光発電の実施 内部監査の適切な実施

上記詳細については、「平成29年度エコアクション21実施手順書」にて定めます。

<環境関連法規への違反、訴訟等の有無>

平成27年度(H28年4月～H29年3月)において、法遵守確認表によるチェックの結果、下表の違反及び訴訟はありません。
尚、関係当局よりの違反の指摘は、過去5年間ありません。

No.	関連法規等	対象事業所				
		本社	南多摩支店	武蔵野支店	小金井営業所	西多摩支店
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	○	○	-	-	○
2	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	○	○	○	○	○
3	毒物及び劇物取締法	○	-	-	-	-
4	浄化槽法	○	-	-	-	-
5	道路運送車両法	○	○	○	○	○
6	消防法 防火管理者の選任	○	-	-	-	○
	消防法 指定可燃物	-	○	-	-	○
7	営業許認可関連 市町村条例等	○	-	-	-	-
8	営業許認可関連 都道府県条例・規則等	○	-	-	-	-

<環境コミュニケーション> 平成28年度の活動概要

当社では積極的に事業場の公開を行うことにより、廃棄物処理の状況を少しでも多くの一般市民の方々にご理解いただき、環境保全に寄与・貢献したいと考えております。また、様々な環境教育・環境保全活動に積極的に協力をしています。

実施日	実施場所	参加者	人数	実施内容
H28 5月18日	ユニーホールディング大口ビル4F	サークルKサンクス廃棄物回収業者 40社程度	50名	サークルKサンクス廃棄物回収新管理体制の説明会 ファミリーマート移行後の管理会社は未定
H28 6月17日	西多摩支店	東京臨海リサイクルパワー 森営業部長	1名	当社搬出先の東京臨海リサイクルパワーの環境活動について
H28 7月9日	狛江市防災センター	野川環境向上実行委員会	14名	野川美化清掃活動について H27年実施報告/H28実施計画
H28 8月24日	西多摩支店	武蔵野市 武蔵野市民	小学生・父兄 76名 市職員 8名 弊社説明員 10名	「夏休みごみ探検隊」 弊社西多摩支店リサイクルプラントの施設見学会 プラスチック、PTEボトル、空き瓶、空缶、発泡スチロール設備見学、操業状況視察
H28 9月16日	多摩市立関戸公民館	多摩市内事業者/許可業者/町田市資源循環課	80名程度	事業者向けごみ減量セミナー 「知ってトクする事業系ごみの基礎知識」
H28 10月14日	南多摩水再生センター	狛江市清掃課 南多摩水再生センター 弊社 担当者	7名	災害時のし尿受入訓練の実施
H28 10月24日	野川 (谷戸橋広場～小金橋)	野川環境向上実行委員会の方々/狛江市長 狛江市職員/狛江第五小学校/緑野小学校/地域住民	約80名	野川美化清掃活動の実施(第13回)
H29 1月11日	狛江市ピン・缶リサイクルセンター	狛江市消防署 狛江市清掃課職員 弊社従業員	約20名	狛江市ピン・缶リサイクルセンターにおける消防訓練

<連絡窓口>

当社の環境活動や本レポートへのご意見ご質問等ございましたら下記宛にご連絡下さい。

担当者 環境管理責任者 横山 一郎

連絡先：電話番号：03-3480-5111 F A X 番号：03-3480-5115

メールアドレス：info@katosyoji.com

一般廃棄物 営業許認可一覧表

平成29年4月 1日現在

No.	許可行政庁	許 可 ・ 登 録 番 号	許可・登録年月日(現在)	許可・登録の有効期限	取扱いの種類
1	世田谷区	許可番号第873号	平成 28 年 8 月 1 日	平成 30 年 7 月 31 日	道路・公園ごみ
2	港区	許可番号第873号	平成 28 年 8 月 1 日	平成 30 年 7 月 31 日	
3	目黒区	許可番号第873号	平成 28 年 8 月 1 日	平成 30 年 7 月 31 日	
4	杉並区	許可番号第873号	平成 28 年 8 月 1 日	平成 30 年 7 月 31 日	
5	中野区	許可番号第873号	平成 28 年 8 月 1 日	平成 30 年 7 月 31 日	
6	渋谷区	許可番号第873号	平成 28 年 8 月 1 日	平成 30 年 7 月 31 日	道路・公園ごみ
7	品川区	許可番号第873号	平成 28 年 8 月 1 日	平成 30 年 7 月 31 日	
8	千代田区	許可番号第873号	平成 28 年 8 月 1 日	平成 30 年 7 月 31 日	道路・公園ごみだけ
9	新宿区	許可番号第873号	平成 28 年 8 月 1 日	平成 30 年 7 月 31 日	道路・公園ごみ
10	大田区	許可番号第873号	平成 28 年 8 月 1 日	平成 30 年 7 月 31 日	
11	狛江市	許可一廃第1号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
12	調布市	27調環ご第3530002号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
13	府中市	29府生ご許可第1号	平成 29 年 4 月 20 日	平成 31 年 4 月 19 日	
14	稲城市	許可一廃第3号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
15	多摩市	28多環ご第7号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
16	八王子市	許可第030号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
17	武蔵野市	許可第17号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
18	三鷹市	27三生ご第748号の10	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
19	小金井市	小環ご第263号許可番号第110号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
20	日野市	日野市一般廃棄物収集運搬許可第21号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
21	福生市	指令福生環第5号-16(第2716号)	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
22	羽村市	許可一廃収第16号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
23	青梅市	許可収・運第36号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
24	瑞穂町	瑞住環許可第11-2号	平成 29 年 5 月 1 日	平成 31 年 4 月 30 日	
25	奥多摩町	第3号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
26	国立市	許可一廃第17号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
27	小平市	許可一廃第53号	平成 28 年 6 月 20 日	平成 30 年 6 月 19 日	
28	町田市	第120号	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
29	国分寺市	許可第56号	平成 27 年 5 月 9 日	平成 29 年 5 月 8 日	
30	寄居町	第K1510U027-2号	平成 27 年 10 月 25 日	平成 29 年 10 月 24 日	
31	西東京市	許可一廃第29-15号	平成 29 年 4 月 14 日	平成 31 年 4 月 13 日	

1) 収集運搬車両の種類と台数 (H29.3現在)

- ・ 塵芥車 2t … 68台
- ・ 塵芥車 3-4t … 10台
- ・ ダンプ車2t … 10台
- ・ トラック … 9台
- ・ 軽トラック … 8台
- ・ コンテナ車 … 11台
- ・ バキューム等 … 9台
- 合 計 … 125台

2) 積替保管施設

*本社

- ・ 施設の面積 … 1,667m²
- ・ 最大保管量 … 30m³
- ・ 積替保管物の種類 … 3種類
- 廃プラスチック類
- 金属くず
- ガラスくず及び陶磁器くず

*南多摩支店

- ・ 施設の面積 … 540m²
- ・ 最大保管量 … 138m³
- ・ 積替保管物の種類 … 7種類
- 廃プラスチック類、紙くず、木くず
- 金属くず、繊維くず、がれき類
- ガラスくず及び陶磁器くず

3) 処理施設

*脱水施設 / 本社

- ・ 処理物の種類 … 汚泥(無機性のものに限る)
- ・ 処理能力 … 30m³ / 日(8h)
- ・ 処理方式 … フィルタープレス式
- ・ 処理工程図 … 別紙(B)の通り

*破碎施設 / 西多摩支店

- ・ 処理物の種類 … 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、がれき類、ゴムくず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず
- ・ 処理能力 … 51.9t / 日(8h)
- ・ 処理方式 … 油圧駆動二軸破碎式
- ・ 処理工程図 … 別紙(B)の通り

*圧縮施設 / 西多摩支店

- ・ 処理物の種類 … 金属くず
- ・ 処理能力 … 廃アルミ缶 10.4t / 日(8h)
- 廃スチール缶 19.6t / 日(8h)
- ・ 処理方式 … プレス式
- ・ 処理工程図 … 別紙(B)の通り

*溶融施設 / 西多摩支店

- ・ 処理物の種類 … 廃プラスチック類(廃発泡スチロール)
- ・ 処理能力 … 0.16t / 日(8h)
- 0.96t / 日(8h)
- ・ 処理方式 … 溶融処理
- ・ 処理工程図 … 別紙(B)の通り

*圧縮梱包施設 / 西多摩支店

- ・ 処理物の種類 … 廃プラスチック類
- ・ 処理能力 … 2.4t / 日(8h)
- 2.4t / 日(8h)
- ・ 処理方式 … プレス式
- ・ 処理工程図 … 別紙(B)の通り

② 受託した産業廃棄物の処理量 及び 一般廃棄物の処理量

H28年度(H28年 4月 ~ H29年 3月)

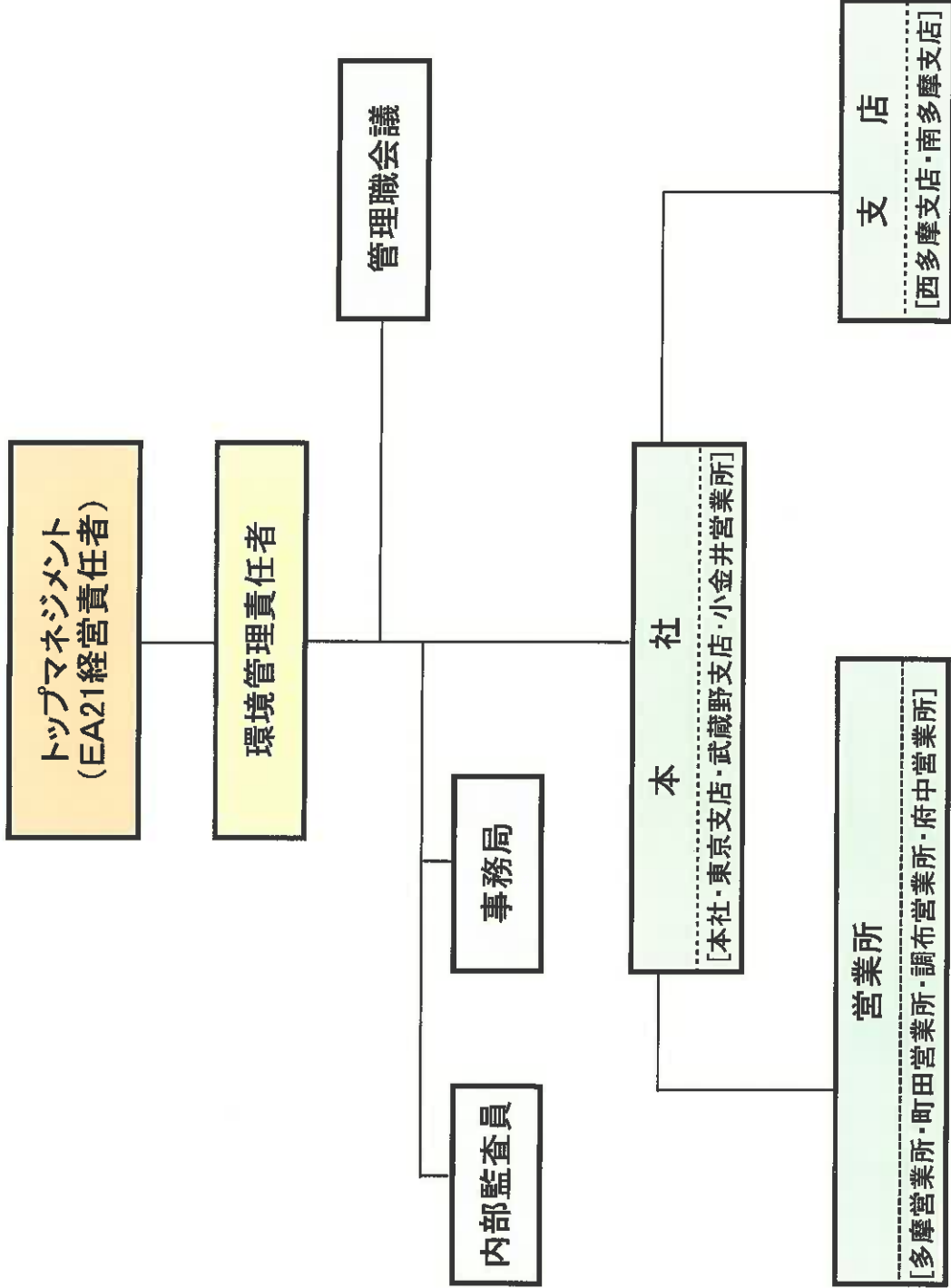
処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量(t)	
(i) 収集運搬	一般廃棄物(地域委託)	/	36,726.0	
	一般廃棄物(事業系一般・可燃)		3,315.0	
	燃え殻		0.0	
	汚泥		451.0	
	廃油		50.0	
	廃酸		0.0	
	廃アルカリ		0.2	
	廃プラスチック類		1141.0	
	紙くず		156.0	
	木くず		281.0	
	金属くず		497.0	
	がれき類		129.0	
	ガラ・コン・陶磁器 くず		218.0	
	動・植物性残さ		0.0	
感染性廃棄物	3.0			
収集運搬量合計			42867.2	
(ii) 中間処理	廃プラスチック類	破碎、溶融、 圧縮梱包	2,214.0	
	紙くず	破碎	170.0	
	木くず	破碎	85.0	
	金属くず	破碎、圧縮	540.0	
	汚泥	脱水	318.0	
	がれき類	破碎	41.0	
	ガラ・コン・陶磁器 くず	破碎	181.0	
	うち 再資源化等	廃プラスチック類	破碎、溶融、 圧縮梱包	14.0
紙くず		破碎	88.0	
木くず		破碎	60.0	
金属くず		破碎、圧縮	645.0	
再資源化等量小計			807	
中間処理合計			3549	
(iii) 最終処分				
最終処分量合計			0	
(iv) 中間 処理後の 産業廃棄物	最終処分	廃プラスチック類	資源化最終処分施設(委託)	1,372.0
		金属くず	資源化最終処分施設(委託)	0.0
		汚泥	管理型最終処分場(委託) / 処理残さ量	209.0
			資源化最終処分施設(委託) / 処理残さ量 脱水量 / 〈減量化量〉	(119.0)
		がれき類	管理型最終処分場(委託)	95.0
		ガラ・コン・陶磁器 くず	管理型最終処分場(委託)	74.0
	混合物	資源化最終処分施設(委託)		
	再資源化等	廃プラスチック類	再生利用(売却)	10.0
		廃プラスチック類	再生利用(委託)	129.0
		廃プラスチック類	熱回収(委託)	335.0
		紙くず	再生利用(売却)	88.0
		紙くず	再生利用(委託)	0.0
		木くず	再生利用(委託)	60.0
		金属くず	再生利用(売却)	645.0
金属くず		再生利用(委託)	0.0	
再資源化等量小計			1217	
中間処理後処分量合計			3451	

代表者による見直し結果

社 長	環 境 管理責任者
平成29年 月 日	平成29年6月27日

1.見直しに必要な情報	別紙「環境目標の達成結果と評価について」
2.取り組み状況報告に対する評価結果	<p>自社廃棄物の排出量は、年間目標値3,871kgに対し2,617kg(前年対比-960kg減少)であり、大幅な目標達成という結果であった。特に本社における廃棄物量の減少は、2,725kg → 1750kg(36%減)と日頃の習慣が結果に結びついた結果となっている。</p> <p>上水の使用量は、年間目標4,382m³に対し4,677m³(目標未達成6.7%増 前年比94m³増加)であり、微増ではあるが二年連続の増加という結果に終わった。洗車時における洗車方法等節水の徹底は継続しているものの、日頃からの手入れや清掃の心がけ＝市民に対する好感度からすればやや難しい目標といえる。</p> <p>電気使用量は、年間目標値417,032kwhに対し353,522(達成率118.0% 前年対比10.8%増加)という結果であった。本社においては、一昨年エアコンを省エネタイプのものに切り替え、また、本社及び西多摩支店のLED化が寄与している。</p> <p>使用車両の燃費向上については、 CNG車 目標値 3.4km に対して 実績値 3.14km デイゼル 目標値 4.9km に対して 実績値 4.23km ガソリン車 目標値 5.9km に対して 実績値 5.22km という結果であった。 ※下記データより判断すると、やや苦戦した数字といえる。</p> <p>【市委託集計データ】 H26年度 実車 689,987km 走行 1,187,736km 輸送量 40,472.16t H27年度 実車 693,702km 走行 1,195,869km 輸送量 40,688.70t H28年度 実車 688,908km 走行 1,191,310km 輸送量 40,040.88t</p> <p>グリーン購入は目標88%に対して、実績92.8%で達成。関係者の意識が結果につながっている。</p>
3.指示事項〔評価結果から下記項目に対し変更する必要性を判断し、必要な指示を環境管理責任者に行う〕	
①環境方針	平成29年度も同じ環境方針とする。
②環境目標	<p>平成29年度は、中期目標の最終年度(3年目)である。平成28年度の目標に対する達成度は項目ごとにバラツキが生じているが、最終年度ということもあり数字にこだわりたい。</p> <p>また、事業所単位での目標設定も今年で3年目。平成28年度の結果を踏まえて、数値目標を継続的に意識すること。</p>
③環境活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社廃棄物削減は、大幅削減の実績がフロックにならないよう継続させること。 ・ 電気使用量は昨年同様エアコンの適正利用、LED照明導入等の切り替えを行うこと。 ・ 車両の燃費向上は、今後のドライブレコーダー導入を見据えて常にエコドライブを徹底すること。 ・ 内部監査の有効活用をもって、環境活動に対する意識を向上させること。 ・ 既に実施している「衛生パトロール」を、新たに「職場環境改善」の視点でエコアクションの活動に加えられるよう試験的に実施すること。
④環境経営システム	環境配慮による地域住民との調和・共生 及び コンプライアンス、省エネ・省電力による経費削減等にマネジメントシステムを活用する。
⑤その他	特になし。

株式会社 加藤商事 EA21実施体制・組織図



施設所在地：東京都西多摩郡瑞穂町長岡3-5-15 (破碎・圧縮・溶融)
 : 東京都狛江市東野川2-14-2 (脱水)

